

# ZOOMSTUDIO 1201

# オペレーションマニュアル

このたびはズームスタジオ1201（以下“1201”と呼びます）をお買い上げいただき、ありがとうございます。1201は、つぎのような特長を備えたデジタルリバーブ&マルチエフェクトプロセッサです。

11エフェクト×3バンク×11バリエーションの合計363種類のエフェクトをプリセット。多彩なエフェクトが即座に呼び出せます。

プロユースの高品位なリバーブを搭載。クラスを遥かに越えた自然な広がり感のあるリバーブが得られます。

44.1KHzサンプリング、18bit AD / DAコンバーター、完全ステレオというハイ・スペック。サウンドソースを選ばずにご使用になれます。

Lo-Fi、KARAOKE、AUTO-FILTERなど新感覚エフェクトも搭載。テクノのトラック制作やDJのリミックス制作など、さまざまな分野でご利用いただけます。

1201の機能を十分に理解し、末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書は、保証書とともに、必ず保存するようにしてください。

## 目次

安全上の注意	1
ラックへマウント（設置）しましょう	2
各部の名称とはたらき	3
フロントパネル	3
リアパネル	4
接続しましょう	5
電子楽器及びCDなどの音楽ソースと再生装置の間に接続する	6
ミキサーのセンド（送り出し）/リターン（戻し）端子に接続する	6
ボコーダーエフェクトを使用する場合の接続	6
2種類のエフェクトを並列に使う	6
故障かな？と思ったら、まずつぎの項目を確認してください	
仕様	

## 安全上のご注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次の通りです。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にご使用いただくために、つぎの事項にご注意ください。



### 電源について

1201の電源には付属のACアダプターを使用します。これ以外のACアダプターでご使用になりますと、故障や誤動作あるいは火災などの原因となり危険です。

AC100Vと異なる電源電圧の地域（たとえば国外）で、1201をご使用になる場合は、必ずZOOM製品取り扱い店に相談して適切なACアダプターをご使用ください。

長時間ご使用にならない場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いておくようにしてください。



### 使用環境について

1201をつぎのような場所でご使用になりますと、故障の原因となりますのでお避けください。

温度が極端に高くなる場所や低くなる場所  
湿度が極端に高いところ  
砂やほこりの多いところ  
振動の多いところ



### 取り扱いについて

1201は精密機器ですので、無理な力を加えないようにしてください。必要以上に力を加えたり、落としたりぶつけるなどの衝撃は故障の原因となります。



### 接続ケーブルと入出力ジャックについて

ケーブルを接続する際は、各機器の電源スイッチを必ずオフにしてから行ってください。本製品を移動するときは、必ずすべての接続ケーブルとACアダプターを抜いてから行ってください。



### 改造について

ケースを開けたり、改造を加えることは、故障の原因となりますので絶対におやめください。改造が原因で故障が発生しても当社では責任を負い兼ねますのでご了承ください。

## 使用上のご注意

### 他の電気機器への影響について

1201は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。しかし、ごく近くで同時にラジオやテレビなどをご使用になりますと、ラジオテレビ側に雑音などが生じることがあります。十分に距離を置いて設置してください。

デジタル制御の電子機器では、1201も含めて、電波障害による誤動作やデータの破損、消失など思わぬ事故が発生しかねません。ご注意ください。

### お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼって拭いてください。クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

### 故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにACアダプターを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまでご連絡ください。

## 保証書の手続きとサービスについて

1201の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。ご購入された販売店で必ず保証書の手続きを行なってください。

万一保証期間内に、製造上の不備による故障が生じた場合は、無償で修理いたしますのでお買い上げの販売店に保証書を提示して修理をご依頼ください。ただし、つぎの場合の修理は有償となります。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書にご購入の年月日、販売店名の記述がない場合。
3. お客様の取り扱いが不適当なため生じた故障の場合。
4. 当社指定業者以外での修理、改造された部分の処理が不適当であった場合。
5. 故障の原因が本製品以外の、他の機器にある場合。
6. お買い上げ後に製品を落としたり、ぶつけるなど、過度の衝撃による故障の場合。
7. 火災、公害、ガス、異常電圧、および天災（地震、落雷、津波など）によって生じた故障の場合。
8. 消耗品（電池など）を交換する場合。
9. 日本国外でご使用になる場合。

保証期間が切れますと修理は有償となりますが、引き続き責任を持って製品の修理を行ないます

このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

## ラックへマウント(設置)しましょう

本機は、国際的な規格(EIA規格、DIN規格)の19インチサイズのラックにマウント(設置)できるように設計されています。当社では、本機を直接テーブルなどに置かずに、ラックにマウントしてご使用になることをお奨めしております。右のイラストを参考に、4個所のラックマウント用穴をラックのネジ穴と合わせて、ネジを締めてラックに固定してください。



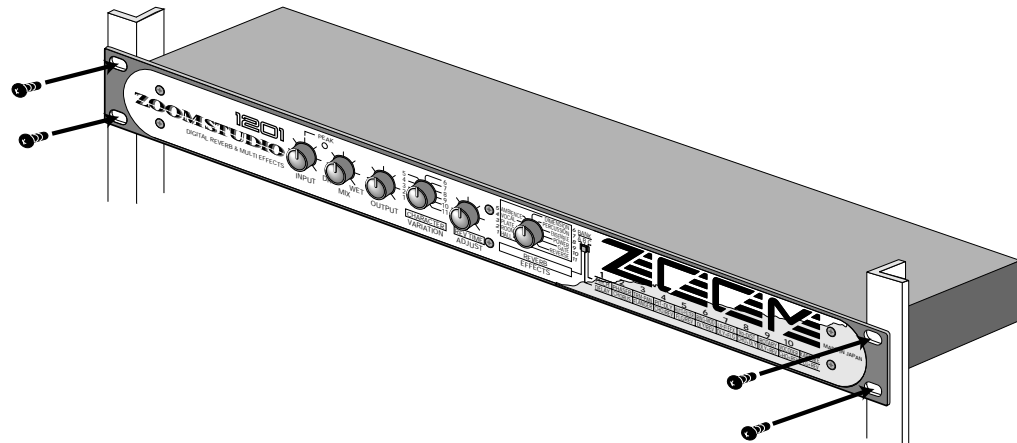
注意

本機は外装に金属を使用しているため、外見から予想される以上に重量があります。ラックに設置する場合、完全に本機がラックに固定されるまでは、本体をしっかり押さえた状態でネジを締めてください。この補助をおこたって本機を落とすと、製品や周辺の機器を破損したり、思わぬ事故の原因となります。

本機を他の機器の上に直接置くことは、おやめください。熱の影響で火災の原因や製品性能の低下の原因となります。

本機を設置する場合は、必ず接続ケーブルやACアダプターを抜いた状態で行ってください。接続機器およびケーブルの破損などの原因となります。

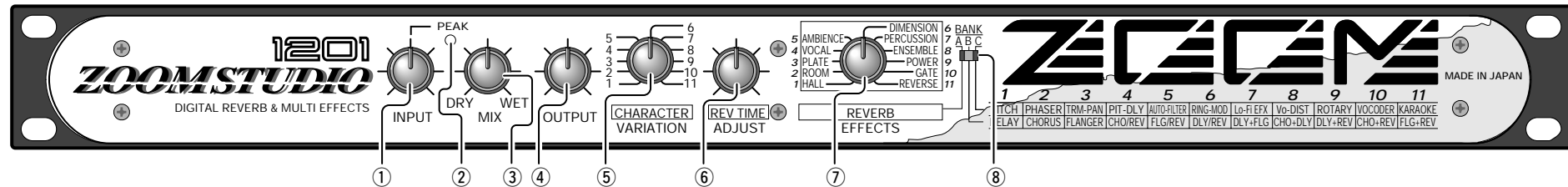
本機を設置するラックは、倒れたり、傾いたり、ぐらついたりすることのない安定した場所に設置してください。ラックが倒れた場合に、製品の破損や思わぬ事故の原因となります。



\*ラックマウント用のネジは付属しておりません。

## 各部の名称とはたらき

### フロントパネル



#### ① INPUT (インプット) コントロール

1201に入力される楽器や音楽ソースの音量を調整します。

#### ② LED インジケーター

1201の電源をオンにすると、このインジケーターが緑に点灯します。入力した音が大きすぎると、このインジケーターが赤く点灯し、音に歪みが生じます。入力する音が最大レベルで入力されたときに、かすかに点滅するようにINPUTコントロールを調整してください。オプションのフットスイッチFS01によりエフェクトをオフにしたときは、橙色に点滅します。

#### ③ MIX (ミックス) コントロール

原音とエフェクト音のミックスバランスを調節します。

左 (DRY側) に回し切ると原音のみ、右 (WET側) に回し切るとエフェクト音のみが出力されます。

#### ④ OUTPUT (アウトプット) コントロール

1201から出力される信号の音量を調節します。

#### ⑤ CHARACTER / VARIATION

(キャラクター / バリエーション) セレクター

でAバンクを選択した場合  
リバーブのキャラクター (残響の特性) を調節します。  
でB / Cバンクを選択した場合  
エフェクトのかかり方を調節します。

1つのエフェクトに対し、それぞれ11段階のキャラクター / バリエーションが選べます。

#### ⑥ REVERB TIME / ADJUST

(リバーブタイム / アジャスト) コントロール

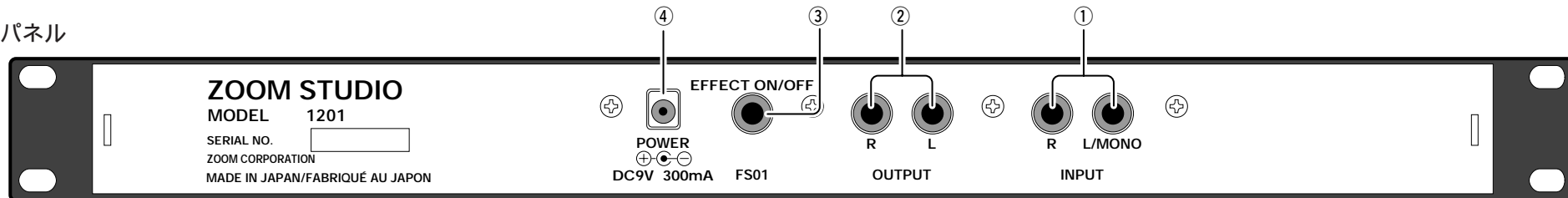
でAバンクを選択した場合  
リバーブタイム (残響の長さ) を調節します。  
でB / Cバンクを選択した場合  
エフェクトごとの特定のパラメーター (効果の特徴づけている要素) を調節します。パラメーターの動きは、現在選ばれているエフェクトによって異なります。

- ⑦ REVERB TYPE / EFFECTS  
(リバーブタイプ/エフェクト)セクター  
でAバンクを選択した場合  
リバーブタイプ(残響効果の種類)を選びます。

でB/Cバンクを選択した場合  
それぞれのバンクに含まれるエフェクトタイプ(効果の種類)を選びます。  
A/B/Cのバンクそれぞれに対し11種類ずつ、合計33種類のリバーブタイプやエフェクトが選べます。

- ⑧ BANK(バンク)スイッチ  
エフェクトのバンク(エフェクトを大まかに分類したグループ)をA/B/Cの中から選びます。  
Aバンクを選べばリバーブ系のエフェクト、B/Cバンクを選べばモジュレーション系エフェクトやマルチエフェクトなどが利用できます。

## リアパネル



### ① INPUT(インプット:入力)端子

楽器やミキサーのセンド端子などのサウンドソースを接続します。モノラルソースの場合はL/MONO端子に、ステレオソースの場合はL/MONO端子とR端子の両方に接続してください。

NOTE: ギターやベースなど出力信号の低い楽器や、ハイインピーダンス(470k以上)の出力端子を持つ楽器を使用する場合は、プリアンプ(ミキサーなど)やコンパクトエフェクターを通してから接続してください。また、マイクを使用する場合はマイクアンプやミキサーを通して接続してください。

### ② OUTPUT(アウトプット:出力)端子

楽器やミキサーのリターン端子または録音/再生装置などに接続します。

### ③ EFFECT ON/OFF(エフェクトオン/オフ)端子

オプションのフットスイッチFS01を接続して、エフェクトのオン/オフを足元で切り替えるための端子です。エフェクトをオフにすると原音のみとなり、フロントパネルのLEDインジケータが橙色に点滅します。

### ④ DC INPUT(ACアダプター接続)端子

付属のACアダプターを接続します。

NOTE: この端子につないだACアダプターをコンセントに接続すると、自動的に1201の電源がオンになります。

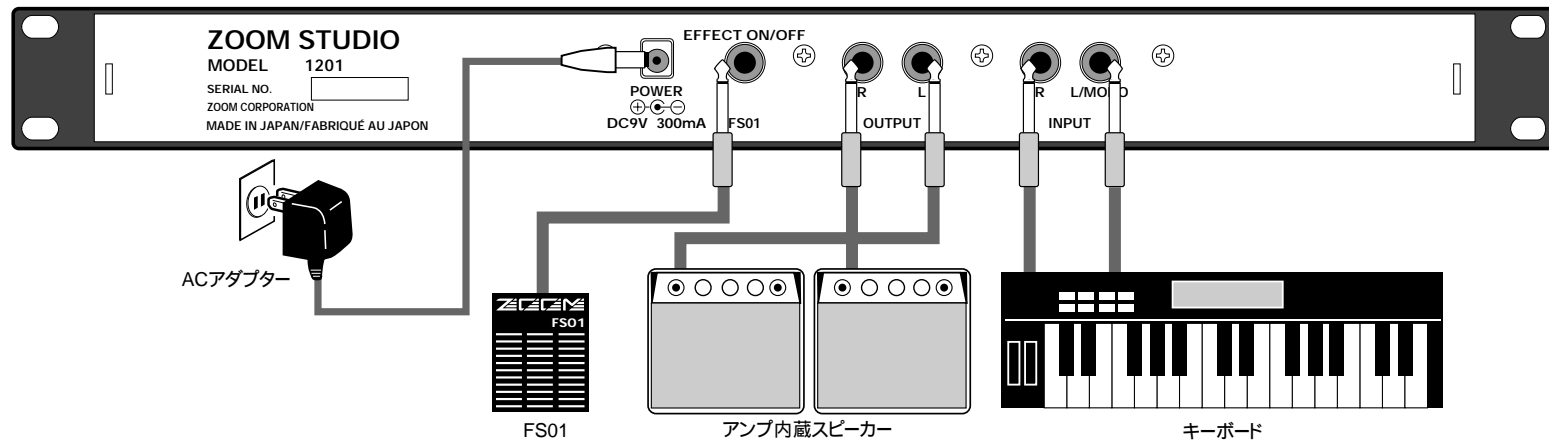
## 接続しましょう

本機に電子楽器、マイク、ミキサー、その他のオーディオ機器などを接続します。



注意

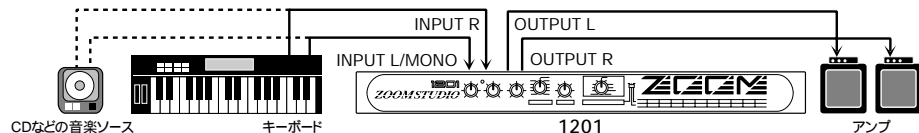
接続をする前に、接続に関するすべての機器の電源を「オフ」にしてください。  
電源が「オン」された状態で接続すると、突然大きな音が出て、聴覚障害や機器の破損の原因となります。



## 電子楽器及びCDなどの音楽ソースと再生装置の間に接続する

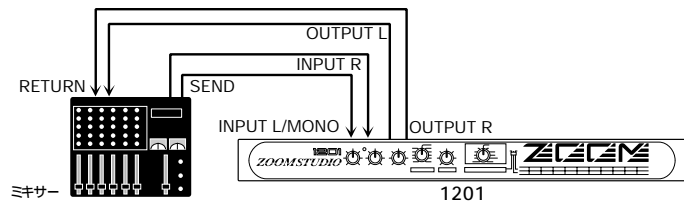
1201を電子楽器用エフェクターとして使用する場合は、モノラル入力を使用する場合は、L/MONO端子のみに接続します。

電子楽器の原音とエフェクト音のバランスは、MIX LEVELコントロールで調節してください。ステレオの音楽ソースに“KARAOKE”などのエフェクトをかけたい場合、電子楽器の代わりにCDプレーヤーなどを接続してください(“KARAOKE”エフェクトは、ソースをステレオ接続しなければ効果がありません)。



## ミキサーのセンド(送り出し)/リターン(戻し)端子に接続する

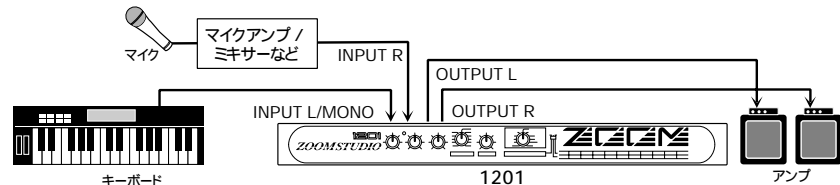
楽器やサウンドソースをつないだミキサーにエフェクトをかけるために、1201を挿入する場合の接続例です。通常は、ミキサーから送り出された音に1201でエフェクトをかけてエフェクト音のみをミキサーへ戻し、ミキサー側で原音とミックスして使用します。このため、1201側ではエフェクト音(WET)のみが出力されるように、MIX LEVELのボリュームノブを右に回し切った状態で使用します。



## ボコーダーエフェクトを使用する場合の接続

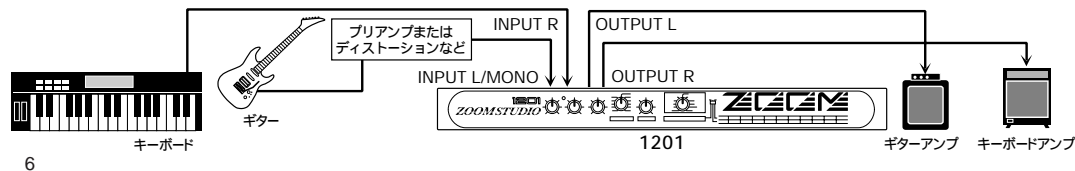
ボコーダーエフェクトを選んだ場合、R端子の入力音声ボコーダー用のエンベロープ信号(音量変化のカーブをコントロールする信号)として利用し、L/MONO端子からの入力信号にエフェクトがかかります。この場合はボコーダー用マイクをマイクアンプやミキサーを経由してR端子に、さらにキーボードやギターなどの楽器をL/MONO端子に接続します。

この状態で楽器を演奏しながらマイクに向かって声を出せば、マイクのエンベロープに従って楽器からの音声にボコーダーエフェクトがかかります。



## 2種類のエフェクトを並列に使う

1201では、異なるエフェクトを2個同時(並列)に使用することができる複合エフェクト(バンクBのエフェクト名に"/"記号のついたもの)が搭載されています。つぎの図は、2系統のエフェクトを独立して使用する場合の接続例です。



## 故障かな？と思ったら、まずつぎの項目を確認してください

症状	確認	対策
音が出ない、もしくは非常に小さい	ACアダプターが正しく接続されていますか？	「接続しましょう」のページに従って、ACアダプターを本機に正しく接続してください。 本機に付属のACアダプターのみをご使用ください。
	INPUT端子と楽器、OUTPUT端子と再生装置が正しく接続されていますか？	「接続しましょう」のページに従って正しく接続してください。
	ご使用のシールドケーブルは正常ですか？	他のシールドケーブルに交換してみてください。
	接続している楽器や再生装置は正常に動作していますか？ ボリュームは適切ですか？	各装置の動作を確認して、適切な音量に調節してください。
	1201のINPUT、OUTPUTコントロールは適切ですか？	適切な入力や出力の音量になるように調節してください。
	エフェクトがオフになっていて、MIXコントロールがWET側に偏った設定になっていませんか？	MIXコントロールを調節してください。
	マイクを直接INPUT端子に接続していませんか？	マイクを使用する場合は、マイクアンプやミキサー経由で接続してください。
音が歪む、割れる	入力信号が大きすぎませんか？	信号の最大レベルが入力されたときに、LEDインジケータが点灯する程度にINPUTボリュームを調節してください。

## 仕様

プリセットプログラム：	363 ( 11 Effects × 3 Banks; A/B/C × 11 Variations )
A / D変換：	18bit 64倍オーバーサンプリング
D / A変換：	18bit 8倍オーバーサンプリング
サンプリング周波数：	44.1kHz
インプット	リアインプット ( L / MONO, R ) : 標準モノラルフォーンジャック × 2 基準入力レベル : - 10dBm ~ + 4dBm 入力インピーダンス : 7.5k ( MONO ), 15k ( STEREO )
アウトプット	リアアウトプット ( L, R ) : 標準モノラルフォーンジャック × 2 基準出力レベル : - 10dBm ~ + 4dBm 出力インピーダンス : 330 以上
コントロール端子：	EFFECT ON / OFF
電源：	DC9V 300mA ( 専用ACアダプター付属 )
外形寸法：	W482 × D115 × H44 ( mm )
重量：	1.5kg

0dBm = 0.775Vrms

製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

**ZOOM**<sup>®</sup>  
CATCH US IF YOU CAN

株式会社 ズーム

〒183 東京都府中市宮西町2-10-2 ノアビル1階  
TEL: 0423-69-7111 FAX: 0423-69-7115

Printed in Japan 1201-5010